

環境活動レポート

2023 年度版



対象期間 2023 年 6 月～2024 年5月

発行日 2024年 9 月 24 日



株式会社 高岡建設

目次

組織の概要	2
環境方針	3
実施体制の構成	4
環境負荷の推移	5
環境目標	6
主な取組内容	7
取組結果と評価	8
次年度の環境目標	9
環境法規等の遵守状況	10
代表者による全体の評価と見直し	11
その他の取組について	12

組織の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社 高岡建設
代表取締役 高岡義正

(2) 対象範囲

本社 熊本県玉名郡和水町萩原 1258 番地 1
重機資材置場（萩原） 熊本県玉名郡和水町萩原 1314（無人）
重機資材置場（原口） 熊本県玉名郡和水町原口 1188-2（無人）
認証・登録番号 0007303
認証・登録日 2011年7月29日

(3) 事業内容

建設業の種類
特定 第12902号 土木工事業 水道施設工事業 舗装工事業
鋼構造物工事業 とび・土木工事業
一般 第12902号 防水工事業 管工事業
塗装工事業 建築工事業

(4) 事業の規模

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	百万円	690	800	644
従業員数	人	26	26	32
延床面積	m ²	41	41	41

(5) 事業年度

期首：6月 期末：5月

環境方針

【環境理念】

株式会社 高岡建設は、地球環境の保全とその継承の重要性を認識し建設業としての事業活動を通して、環境負荷の低減、持続可能な循環型社会の構築に貢献します。

【環境方針】

当社は、建設業という事業活動から原材料の消費、産業廃棄物の排出などによりともすれば環境破壊を推進してしまう事業活動を行っています。このことを踏まえ、ここに全社一丸となり環境理念に基づく以下の環境活動を継続的に実施・改善し環境負荷の低減を推進します。

また、積極的な新技術の導入を図りつつ環境負荷の低減を推進します。

- ① 当社に関係する環境関連法規等の遵守
- ② 二酸化炭素排出量の削減
- ③ 節水の励行
- ④ 産業廃棄物排出量の削減
- ⑤ グリーン購入
- ⑥ 環境に優しい工事の施工
- ⑦ 地域貢献
- ⑧ 環境方針の全従業員への周知

上記の方針達成のために目標を設定し、定期的に見直し、環境活動を推進します。

2010年 10月 1日制定

2020年 6月 26日改定

株式会社 高岡建設

代表取締役 高岡義正

実施体制の構成



代表取締役（統括責任者）

- ・ 環境方針の策定
- ・ 環境管理責任者を任命
- ・ 資源（人材・設備・資金）の用意
- ・ 全体の取り組み状況の評価と見直し

環境管理責任者

- ・ 環境システムの確立、実施、維持
- ・ 環境計画、目標の作成
- ・ 運用結果集計、評価の作成
- ・ 社内教育の実施

工事部

- ・ 産廃の分別・リサイクルを推進し、減量化に努める
- ・ 騒音・振動等環境に配慮した工法
- ・ 資材・エネルギーの節減
- ・ 事業活動による環境汚染の予防

総務部

- ・ 環境に配慮した物品の調達
- ・ 環境関連法規の確認
- ・ 事務所内の省エネルギー管理
- ・ 環境活動の教育・情報伝達

環境負荷の推移

環境への負荷	単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度
二酸化炭素排出量	CO2-kg	279,012	273,606	138,501
CO2 排出係数	—	0.462	0.462	0.392
事務所電気使用量	kwh	8,035	8,185	8,238
現場電気使用量	kwh	808	3,414	2,039
ガソリン使用量	L	17,718	19,902	16,247
軽油使用量	L	88,784	85,834	37,299
灯油使用量	L	318	250	220
産業廃棄物排出量	T	1,650	492	612
売上高	百万円	552	690	800
売上高原単位	t/百万円	2.99	0.71	0.77

環境目標(2023年~2025年)

	単位	前年度実績 2022年度	2023年度 前年度比1%削減	2024年度 前年度比1%削減	2025年度 前年度比1%削減
二酸化炭素排出量	kg-CO2	138,501	137,116	13,5745	134,387
事務所電気使用量	Kwh	8,238	8,156	8,074	7,993
現場電気使用量	Kwh	2,039	2,019	1,998	1,978
ガソリン使用量	L	16,247	16,085	15,924	15,764
軽油使用量	L	37,299	36,926	36,557	36,191
灯油使用量	L	220	218	216	213
産業廃棄物排出量 削減への取組率	%	100	100	100	100
環境に優しい工事の 施工	%	100	100	100	100
地域貢献	件	13	12	12	12
節水への取組	%	100	100	100	100

※電力のCO2排出係数：九州電力令和3年度実績調整後排出係数0.392を使用。

主な取組内容

電気使用量の削減		
<ul style="list-style-type: none"> ・不在時や不必要な電気消灯の徹底 ・空調設備の適切な温度管理 ・ブラインドなどの活用 	  	総務部
ガソリン・軽油使用量の削減		
<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・効率の良い配車、相乗りの推進 ・不要な荷物は積まずに走行 ・重機の定期点検整備の実施 	   	全体
灯油使用量の削減		
<ul style="list-style-type: none"> ・暖房はエコ運転を推進 ・不在時や不必要な電源オフの徹底 	   	総務部
節水への取組		
<ul style="list-style-type: none"> ・水の溜め洗い ・洗車時のホースノズルの活用 	 	全体
産業廃棄物リサイクルへの取組		
<ul style="list-style-type: none"> ・分別の徹底 ・適切な業者への委託 ・法に従った適切な管理 ・マニフェストの適切な管理 	     	全体
グリーン購入		
<ul style="list-style-type: none"> ・エコマーク製品、環境配慮製品を優先的に購入 	  	全体
環境に優しい工事の施工		
<ul style="list-style-type: none"> ・低騒音、低排出型の重機の使用 ・重機のオイル漏えい防止 ・工期の短縮 	 	工事部
地域貢献		
<ul style="list-style-type: none"> ・町の清掃活動や行事等に積極的に参加 ・毎月1回のボランティア活動を実施 	 	全体
その他		
<ul style="list-style-type: none"> ・実施体制等を再確認・各担当者の役割を明確化 ・社員への環境教育や呼びかけ 	 	社長

取り組み結果と評価(2023年度)

事務所	単位	目標	実績	目標達成率	評価
二酸化炭素排出量	kg-CO2	137,116	206,887	66%	△
事務所電気使用量	kwh	8,156	7,873	104%	◎
現場電気使用量	L	2,019	29,755	7%	△
ガソリン使用量	L	16,085	14,745	109%	◎
軽油使用量	L	36,926	61,039	60%	△
灯油使用量	L	218	180	121%	◎
産業廃棄物 リサイクル率の向上	%	100	100	100%	◎
環境に優しい工事 の施工	%	100	100	100%	◎
地域貢献	件	12	13	108%	◎
節水への取組	%	100	100	100%	◎

※◎…達成率 100%以上 ○…達成率 75%以上 △…達成率 75%未満

年度評価が○となった場合は予防処置・△となった場合は是正処置をとる。

次年度の環境目標

	単位	前年度実績	2024 年度	2025 年度	2026 年度
		2023 年度	前年度比 1%削減	前年度比 1%削減	前年度比 1%削減
二酸化炭素排出量	kg-CO2	206,887	204,818	202,770	200,742
事務所電気使用量	kwh	7,873	7,794	7,716	7,639
現場電気使用量	L	29,755	29,457	29,163	28,871
ガソリン使用量	Kwh	14,745	14,598	14,452	14,307
軽油使用量	L	61,039	60,429	59,824	59,226
灯油使用量	L	180	178	176	175
産業廃棄物排出量 削減への取組率	%	100	100	100	100
環境に優しい工事 の施工	%	100	100	100	100
地域貢献	件	13	12	12	12
節水への取組率	%	100	100	100	100

※電力のCO2 排出係数：九州電力・令和3年度実績・調整後排出係数0.392を使用。

環境法規等の遵守状況

実施日 2024/5/30

実施者 松葉美樹

法律名	要求事項	遵守状況 チェック結果	
廃物処理法	委託基準の遵守	適合	
	マニフェストの交付・回収・照合・保管	適合	
	管理表等交付状況報告書の提出	適合	
	産業廃棄物保管場所の表示	適合	
建設 リサイクル法	発注者への書面による計画等説明	適合	
	県知事への届け出	該当せず	
	発注者への書面による完了報告	該当せず	
	分別解体	適合	
	再資源化の推進	適合	
	再生資源の使用	適合	
オフロード法	基準適合車両の使用	適合	
騒音規制法	特定建設作業の事前届け出	該当せず	
振動規制法	特定建設作業の事前届け出	該当せず	
フロン排出 抑制法	簡易点検の実施	適合	
河川法	河川管理者への届け出（1日50m ³ 以上排水）	該当せず	
道路交通法・ 道路法	積載基準の遵守	適合	
同意するその 他の要求事項	廃棄物の発生抑制	適合	
	騒音を発生する時間外の作業の事前連絡、19時以降禁止	該当せず	
	資材等の搬出入における粉じんの発生防止・アイドリングストップ	該当せず	
建設業の環境 自主行動計画 第5版	環境経営	環境経営の充実に向けた活動の展開	適合
		環境配慮設計の推進	
		環境保全技術の整備と活用の推進	
	低炭素社会	施工段階におけるCO ₂ の排出抑制	適合
		設計段階におけるCO ₂ 排出の抑制	
	循環型社会	建設産廃物の対策	適合
		建設発生土の対策	
		有害産廃物の対策	
	自然共生社会	生物多様性の保全及び持続可能な利用の促進	適合

環境法規等遵守チェックを行った結果、違反はありませんでした。

また、苦情及び訴訟も過去3年間受けておりません。

代表者による評価と見直し

今年度は二酸化炭素排出量が目標未達成となった。
 現場の電気使用量と軽油使用量の増加が原因であるが是正処置済である。
 今後も環境経営活動をさらに充実すべく、現状の把握から改善、継続していくために
 会社全体で取り組んでいきます。

評価確認事項	変更の必要性	変更の必要有の場合の指示事項
環境方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	—
環境目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	—
環境活動計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	—
実施体制の見直し	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	—
その他の環境経営 システムの要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	—

様々な取り組みについて

緊急事態の想定訓練



今年はオイル流失を想定しての訓練



災害対策資材の備蓄



ボランティア活動



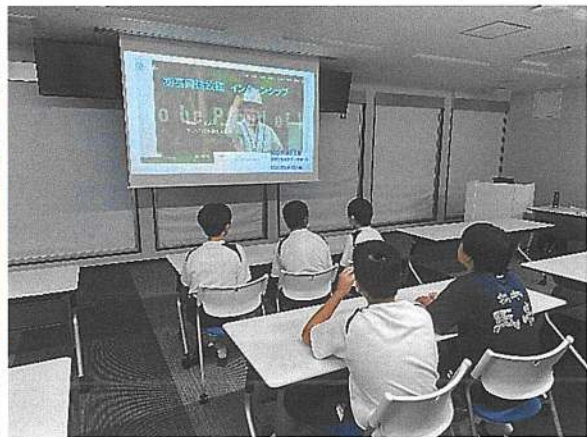
ブライト企業に認定



熊本県SDGs登録事業者



中学生の職場体験の受け入れ



ドローンの活用

